広報みしま

町のすがた

（6月1日現在）

| | | |
|---|---|---|
| 人口 | 男 | 3,315人（－4） |
| | 女 | 3,519人（－5） |
| | 計 | 6,834人（－9） |
| 世帯数 | | 1,566（－1） |

（　）は5月1日との比較

6

第159号
毎月15日発行
定価1部20円

昭和56年6月15日
発行　新潟県三島郡三島町役場
☎（025842）㈹2221
昭和53年7月4日第3種郵便物認可
印刷　長岡市㈱中越タイプ社

# ジョギングで楽しく

昔から「足腰を丈夫に」といわれるように、体力づくりの基本は歩いたり、走ったりすることにあります。そのため、ここ数年、手軽なスポーツとしてジョギング（全身の力を抜いてゆっくり走る）が大変盛んになっています。

このジョギング、方法によっては体力を増強するどころか、健康を害したり、けがをしたりします。では、正しいジョギングとはどんな方法なのでしょうか。

## ジョギングの特徴

○ジョギングは、たるんだ筋肉や腹部、もも、ふくらはぎなどをひきしめ、体をスマートにします。また、正しい食生活をするとさらに大きな効果があります。ジョギングを続けることによって精神的には、自信の回復や積極的な人生への取り組みを可能にしてくれます。
○ジョギングは運動ぐつさえあれば、いつでもできます。特定の場所や用具も必要ありません。お金もかからず、短時間でもよいのです。

## 医師や先輩に相談を

○ジョギングをしてみようと思っても、体に自信がなかったり、血圧の高い人などは、医師の診断を受けることをおすすめします。
○身近な人で、いまジョギングをしている人にアドバイスを受けるのもよいことです。

## 疲れたら歩くこと

○正しいフォームで走ること。
○楽しみながらゆっくり走ること。スピードにこだわってはいけません。あくまでもマイペースがジョギングの基本です。
○疲れたら歩くこと。無理はマイナスです。
○できれば、毎日少しでもいいから走るよう努力すること。週1回程度では効果はほとんど望めないとする説もあります。

## 長く続ける秘けつ

○続ける秘けつは無理をしないことにあります。自分の目標を少しずつ伸ばし、もう少しと思うところで止め、明日の楽しみにするくらくの余裕を持ちましょう。
○暖かい今ごろの季節から始めるのがよいとされています。

## 東西南北

### なぜうけた「それなりに」

テレビ番組に対するもっとも権威ある賞、「第十三回テレビ大賞」の「CM賞」に某フィルムメーカーの"それなりに"シリーズが選ばれたということをご承知の方も多いと思う。

評論家瓜生忠夫氏は、これを次のように評論されている。

このCMを支えているコミックは、コンプレックスをもつブスを、売り子が無意識に侮べつしてはばからないところに生じているといえる。

着飾っているために、一層ブスが際立つ気の毒な女、すなわち弱者がバカにされるのをおもしろがる視聴者の精神は健康ではない。非人間的、非人道的で残酷ですらあるという反省が強まっていたからである。

それと期を同じくしてブームを呼んだ"イビリ漫才"もこの延長線上にある。

そこで、そういう視聴者大衆を支配している意識が問題になるのだが、それは、自分は他者より劣っているとは認めたくない意識から、進んでは、ほどほどに優越者であると自己をとらえて満足する意識が潜んでいるからである。

その姿勢あるいは意識こそ、日本人の九十%を超えるという中流意識の根底である――。

これを、みなさんはどうお感じになりますか。



# 糖尿病

## 「私は糖尿病に勝った」体験談も

## 検診と講座6月25日から

たかが糖尿病という人があります。

現在、百万人の糖尿病患者が日本にいるといいます。全世界では三千万人といいますが、三島町では約百人の方が糖尿病といわれています。

その多くの人が食事療法だけで十分治療できるものですから、糖尿病といっても、あまり心配しないでよい病気と考えてしまうのでしょう。

**のどの異状な渇きは危険信号**

T君は二十五歳のよく太った男性です。仕事もバリバリやります。

一昨年の検診で、尿に糖がでていることが発見されましたが、別に自覚症状はないので、放っていました。

ところが昨年の夏、のどが激しく渇くので、ジュースを大びんでどんどん飲みました。飲めば飲むほど渇くので、しまいには十五分ごとに一本空けるようになったといいます。

よく食べるのに、一週間に七㌔もやせて、脱力が起り、吐き気も始まってきました。翌日には、意識がぼんやりして、救急車で緊急入院となりました。

このような糖尿病をインシュリン非依存性糖尿病といい、日本の糖尿病患者の大部分は、このタイプです。

最近でも与板町で、糖尿病による神経マヒで、自分の足がストーブに触れて焦げているのに気がつかなかったという例があります。

町ではこんなことのないよう、次のような糖尿病悪化防止のための事業を行います。

**【ご本人のために】**

◎糖尿病検診（6月25日午前中）
受付時間○8時～8時半
内　容○尿糖と血糖の検査
○「食事療法の重要性」という講演

◎検診後指導会（7月16日午後）
受付時間○1時～1時半
内　容○「糖尿病を悪くしないために」という講演
○食事療法の進め方の説明

**【台所主任の方のために】**

回糖尿病教室
8月11日午前9時～午後4時
○「糖尿病を放置すると」という講演
○食事療法の具体的説明
○「糖尿病を防ぐ」という映画

8月19日午前9時～午後4時
○「教育入院をしてみて」と、「私は糖尿病に勝った」という体験発表
○試食会
○献立てのたて方の説明
○話し合い会

会場は◎印が町体育館、回印は老人福祉会館です。詳しいことは保健婦におたずねください。

## 今月の保健行事

| 対象者 | 内容 | とき | ところ |
|---|---|---|---|
| 51.4～51.9 出生児 | 日本脳炎予防接種（追加免疫） | 6月17日 14：00～15：00 | 福祉センター |
| 52.4～53.3 出生児 | 〃（初回免疫の1回目） | 〃 | 〃 |
| 51.10～52.3 出生児 | 〃（追加免疫） | 6月26日 14：00～15：00 | 〃 |
| 52.4～53.3 出生児 | 〃（初回免疫の2回目） | 〃 | 〃 |
| 53.10～54.3 出生児 | ジフテリア・破傷風混合予防接種（1期の3回目） | 6月19日 14：00～15：00 | 〃 |
| 55.9～10月 出生児 | 9～10か月児 乳児健診 | 7月30日 受付 12：30～1：00 | 〃 |
| 56.3～4月 出生児 | 3～4か月児 乳児健診 | 〃 | 〃 |
| 56.1～4月出生児と希望者 | 離乳食指導会 | 6月29日 受付 13：30～14：00 | 老人福祉会館 |
| 脳卒中後遺症 | 機能回復訓練 | 6月22日 9：00～12：00 | 与板保健所 |
| | | 7月10日 13：00～16：00 | 〃 |
| | | 7月27日 9：00～12：00 | 〃 |
| 成人病検診で尿糖㊉の人、糖尿病と言われたことのある人 | 糖尿病検診 | 6月25日 8：00～11：30 | 町体育館 |
| | | 7月16日 13：00～15：30 | 〃 |
| 希望者 | 子宮頸ガン検診 | 7月11日 10：00～11：00 | 福祉センター |

# 町内全事業所対象ご協力を

## 調査日7月1日

昨年行われた国勢調査とならんで国の最も基本的な統計調査である「事業所統計調査」が七月一日、全国いっせいに行われます。

この調査は、昭和二十二年にスタートし、以後三年ごとに行われているもので、わが国の経済活動の基礎である事業所の実態を、全国ならびに地域別に明らかにすることが目的です。調査の結果は、国・都道府県・市町村の行政や経済施策をはじめ、民間では事業計画を立てる際の基礎資料として利用されます。

調査の対象となるのは、会社、商店、工場のほか、官公署、神社、寺院にいたるまで、農林漁家を除く全国約六百三十万、町内では約四百の事業所が対象です。

調査事項は、事業所の名称、事業の種類、従業者数、経営組織など九項目です。

六月下旬から七月中旬にかけて町の調査員が何いますので、ご協力をお願いします。

◇**調査員氏名**　小川繁一、稲田雄幸、樺沢正二、佐藤利夫、田中忠雄、小林喜一、斉藤直志。

## 火災に救急の通報119番で

＊火災が発生（発見）したとき、救急車の要請は、☎119番で通報してください。

＊通報以外の場合には119番を絶対に使わないでください。

＊火災現場等、照会の必要がある場合には、役場（☎2221）へおたずねください。

## 行政に心配ごと合同相談

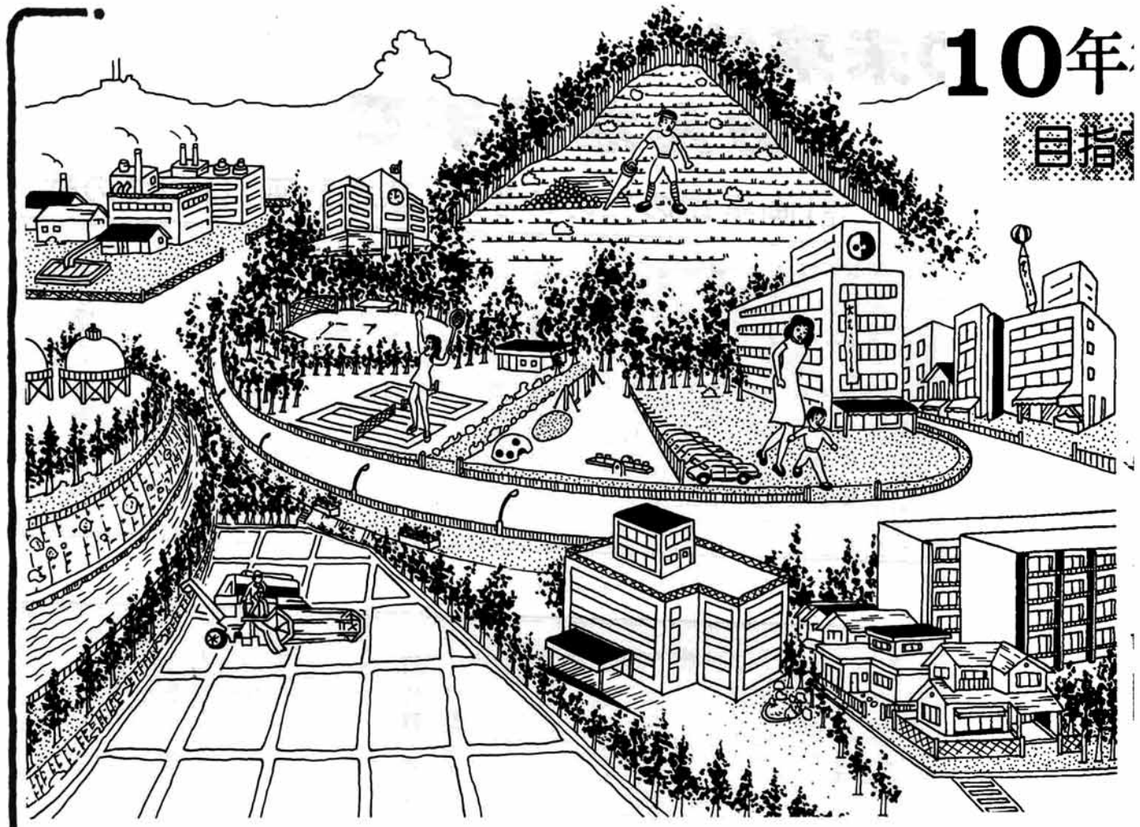
＊6月30日(火)午後1時～4時。町総合福祉センター。

＊当日は、町のそれぞれの相談委員のほか、新潟行政監察局の相談員も来町される予定です。

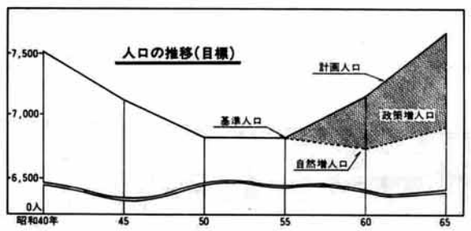
＊行政に関する苦情や相談、日常生活での心配ごとなど、お気軽にこの機会をご利用ください。

# 10年

## 目指



### 10年後の人口7,600人を想定



総合計画では、目標とする町づくりを、夢と希望に満ち、自然環境に恵まれた活力と魅力あふれる定住社会でなければならないとし、「自然と調和のとれた活力と魅力あふれた住みよい町」と将来像を定めています。

その上で①創造性と人間性の豊かな町。②自然環境に富んだ町。③快適、安全、利便な環境の町。④生業があり、豊かさをもたらす町。⑤教育文化の香り高い町。⑥保健福祉のゆきとどいた町。の六つをより具体的な目標として掲げています。計画によって実施されるいろいろな施策は、この目標を実現するための手段にほかなりません。

**人口、四十年の水準に**

活気ある町づくりを目指すとき、大きな指標となるのは人口です。そこに就業の場があり、地元の若者、あるいは長岡に隣接する町として定住者の増加を図ることは、町の発展に大きくプラスします。

計画では、十年後の人口規模を昭和四十年時並みの七千六百人（一一一増）と想定し、三島町に住みたいという人たちに魅力ある住宅地を供給し、関連生活環境の整備、スポーツ文化的施設の充実を大きく前面に打ち出しています。

**既存産業の振興にも**

このような魅力ある定住環境を整えるためには、最も基礎となる地域に根ざした地場産業、日常の生活を支える商店、商店街の整備が必須の条件です。

さらにそのウェートを下げたとはいえ、農林業はこれからも町の主産業としての位置づけがなされるのは当然です。

従来からの基礎を見直し、改めてその振興策を講じ、その上にたって新しい町づくりを考える――。第二次総合計画は、このような考えで貫かれています。



# 三島町は……

## 魅力に満ちた町づくりとは

## 特集：第二次三島町総合計画

第二次総合計画は、期間を十か年間とし、昭和五十六年から六十五年までの町づくりの目標を「自然と調和のとれた活力と魅力あふれた住みよい町」と定め、「基本構想」、「基本計画」、それと「実施計画」の三本柱で構成されております。

それぞれ、三つの役割りについてみると、基本構想は、現状の分析と将来への見直しを基礎として、将来像達成のための基本的方向を明らかにしています。

基本計画は、基本構想で定めたものを具体的な諸施策に示したもので、各部門ごとに、ある程度具体的な事業計画を定めています。

実施計画は、さらに計画をより具体化するため、財政的な裏付けを十分検討し、実現の可能性を重視して定められたものです。

実施計画は、現実の行財政のなかで効率よく実施していくため、三か年を単位として作られており、一年を経過するごとに達成度をチェックしながら次の一年を加える、ローリングという方式がとられています。

さらに計画には、町だけでなく、国や県の計画、長岡地域を一つのまとまりと考える広域圏計画、あるいは隣接町村との共同事業も盛り込まれ、町の独自性とカラーを生かした計画のなかで地域の共同体としての役割りも十分に考慮されています。

私たちの暮らしに理想と将来への生活設計があるように、町の将来像とそれに近づくための目標と計画を明らかにしたこの「第二次総合計画」は、町におけるさまざまな計画のすべての上位計画として位置づけられ、三島町を二十一世紀に導びく貴重な道標としての役割りを果します。

### 三本の柱で構成

### 三島町は今――

かつては稲作中心の農村地帯であった三島町も、経済、社会の進展につれ、いま大きくその姿を変えようとしています。

総生産額において第一位の座にあった農業部門が製造部門にその座を譲ったのが昭和五十三年、それが、農業就業人口の減少や、兼業農家の増加をもたらし農家の生活様式の変化や、地域住民の意識の多様化にも結びつき、生産と生活の両面にわたっていろいろな影響を及ぼしています。

町が誕生して間もない昭和三十五年の人口は約八千五百人でした。今年の四月の人口は、約六千八百五十人、この間に千六百五十人もの人たちが町からいなくなったことになり、この減少人口は、いまの七日市、上岩井、吉崎の三つの大字を合わせた分にも相当します。

これは、農業立町だけでは人口流出の歯止めにならず、工業、商業を盛んにし、若者が安心して定住できる町づくりの必要性を如実に物語っています。

昭和三十年以降の所得倍増政策とその後の高度成長経済のなかで都市中心的就労指向が強まり、就業構造も大きく変化しました。

それには当然、心の豊かさを求める文化的施設の拡充や、交通機関の利便性が向上されなければなりません。さらには、生活環境の整備充実、雪に勝つ克雪など、町だけでは対応できないものも含め、数多くの課題があります。

しかし、私たちが知恵を出し合い、工夫と努力によって一歩、一歩力強く町づくりを進めていくならば、計画の実現は可能です。

### 地域社会は今――

それは、第一次産業から第二次、第三次産業へと就業人口を移行させ、農業、地場産業の後継者難、町内就業者の老齢化を招きました。

このような状況も加わって一部の農林地に荒廃状態が見られるようになり、土地の有効利用という経済的視点ばかりでなく、自然の保全、災害の未然防止という観点からも問題が生じてきています。

土地は、活気ある発展を目指す町にとって、はかり知れない魅力ある資本です。

周囲の環境、利用の利便等を考えて、最も効果ある活用の方法を検討し、それを町の発展と結びつけることが、これからの町づくりのキーポイントであるとの多くの指摘もあり、具体的な動きも見られます。

一方、近年の出生率の低下と老齢人口の増加に伴う人口の老齢化や身体障害者へのサービスなど社会福祉の充実も大きな社会的課題となっています。

力強い町づくりを進めながらお年寄りや、社会的ハンディを背負った人々への思いやりのある施策が、これからさらに推進されなければなりません。

あるのになぜ新しい計画が必要なのか？　という疑問が生まれますが、その計画が策定された昭和四十七年といえば、あのオイルショック直前です。

その当時、いかに新しい考えを取り入れて策定されたとはいえ、あの大きな経済変動と、その後の時間的経過を経て、現実との間に矛盾が見られるようになってきました。

他のいろんな計画が、ハプニングや時代の流れによって色あせたり、現実離れしてくるように、第一次の計画もこの点が指摘されても無理ありません。

そのため、このような町の基本となる計画は、だいたい十年をめどに改定、もしくは見直しをすることが適当だとされています。

**総合計画の命は地域住民**

住民の福祉向上と幸せを目的とする行政は、途中で停滞したり、足踏みをするようなことは許されません。常に目標を掲げて前進する姿勢が大切で、このかねあいのなかで新しい計画を策定する。今回の計画策定の大きな意義はここにあります。

しかも行政計画は、地域住民にとけ込んでいなければその意味がありません。為政者や役場の飾り物などであっては、目標の達成など夢の夢です。

その意味からも、この計画を私たちひとり一人が自分たちの問題としてとらえ、みんなで力を合わせて努力する。という気持があって初めて命が吹き込まれた生きた計画となります。

**難しくない総合計画**

おじいちゃんのそのまたおじいちゃんのときから、いや、もっと、もっと昔から受け継がれた緑豊かな自然に恵まれた町。

このすばらしいふるさとがどうなってもいい――。そんな人があるわけがありません。この町に住んで良かった。もっと、もっと住みよくなって、子供たちも伸び伸びと育ってほしい――。

そんな私たちのそぼくな願い、ある意味で人間らしい願いをまとめ、その実現のために、ではどうすればよいか――。これが「総合計画」です。

**総合計画は行政の基本**

町はさまざまな法律によって仕事を進めています。

少し固くなりますが、「地方自治法」という地方自治体の運営に欠かせない法律があります。

このなかに「地域における総合的かつ計画的な行政運営を図るために、基本構想を定め、これに即して行うように」という規定があります。

町の仕事は、あらかじめ長期的な確かな計画を立て、その計画にしたがって適切に行わなければならないということで、予算を始め、主要事業は総合計画を基本に立案されています。

**昭和四十七年にも総合計画**

総合計画が策定されたのは今回が初めてではありません。第二次と冠名されているように、昭和四十七年十二月に、昭和六十年を目標とする総合計画が策定されています。

それでは、まだ六十年に間が

# 町の未来は みんなの手で

## 計画実現のための手段《基本計画》は6つの柱

### より確かな計画のため

先々代から受け継がれてきた私たちの町も、あとわずかで誕生三十年を迎えようとしています。

このすばらしい町を、悔いの残らないよう子供たちに、そしてまたその子供たちに引き継ぐため、当面、十か年間の目標を定め、その目標に向って努力する誓いが基本構想であることは前に触れました。

その目標の実現をより確かなものとするため、各部門別に基本的な事項を示したのが基本計画で、六つの柱で構成されています。

### 1 基礎的条件の準備
#### 有効合理的な土地利用

ここでは、町づくりの根本となる土地利用がまずあげられます。

目標達成のためには相当規模の住宅地、工場用地、緑地、公園等が必要となることから、現市街化区域、農用地域の根本的な洗い直しが行われます。

緑地、農業環境、自然景観の保全を最大限に考慮しながら、市街地は市街地らしく、集落は集落らしい土地利用の促進が図られ、住居、商業、工業用地等その目的別にそれぞれの機能が十分に発揮できる配置を関係者の協力を得て進めます。

生活の動脈ともいうべき道路は、第一次の計画で重点的な整備が図られ一応の水準には達しましたが、長岡出雲崎線の国道昇格によって、道路網整備の考え方も大きく変ってきます。

文化的施設、スポーツ施設など人間性を回復し得る総合的な居住環境が要求されます。したがってこれらの整備も一体化した生活環境の整備が重点施策として推進されます。

都市的機能に欠かせない、下水道、都市公園、運動公園などといったものがこれに当ります。しかし、下水道事業については、巨額の財政負担を必要とすることから、長期計画を樹立し、年次的に順次その整備を図ることになっています。

### 3 教育・文化の振興
#### 文教の町の伝統を生かす

これまでに受け継がれた文教の町の伝統を生かし、子供から高齢者まで、一貫した生涯教育の推進が図られます。

その最初は幼児教育ですが、幼稚園については、その必要性を十分踏まえた上で、本計画期間中にその設置について検討することとし、当面は、保育事業との連携のなかで幼児教育機能の充実が図られます。

義務教育施設のうち、小学校二校が構造的、機能的に検討する時期を迎えつつあります。

このため、審議会では統合を前提とした一校整備論、現二校の維持整備論の二つの意見に分かれ、これをそのまま付記した答申となっています。

したがって、今後の地域開発の動向、入学児童数等の諸条件を見極めつつ、教育重視の立場で今後検討を行い、現段階ではそれぞれの施設の整備充実に努めます。

社会教育、文化、スポーツの面に林業については、新林業構造改善事業を根幹として、造林事業及び関連事業が推進され、自然環境の保全と水資源のかん養等、森林のもつ多面的効果の発揮に努めます。

工業の振興については、計画の人口増加施策とも関連して重要なポイントとなることから、地場産業の経営基盤の強化と近代化に努めるとともに、新規企業の誘致にも積極的に取り組み、土地利用の全体計画のなかでその区画を確保し、農林業と調和ある新しい農村工業型の町づくりを進めます。

商業は、長岡市域の川西地区進出などによって、さらに厳しさが増すことが予想されます。

町制度資金の拡充、近代的な商店街の形成、共同店舗化、駐車場など諸条件の整備に努めるとともに、これら商工業の振興に関しては、地元商工会、関係指導機関の役割りも極めて大きいので、この育成強化を通じて、近代的な経営感覚に基づく事業者自らの努力にも期待します。

観光面については、町の自然と産業とを有機的に結びつけ、地域住民の憩いの場ともなり得る健全な観光開発の可能性を研究推進します。

### 5 社会福祉の充実
#### 温かい心のふれあいを

地域福祉サービスの増進を図るため、民間福祉活動の母体である社会福祉協議会の育成強化を図り、法人化の推進に努めます。また、幅広い福祉サービスを可能にする民生委員、各種相談、専門指導員の活動の充実を図ります。施設面では拠点となる多目的施設、総合福祉センターを建設し、老人福祉、保健、健康づくりの各分野に及ぶ効率的な運用に努めます。

保育所のうち、町立二施設については整備を終えたので、残る私立保育園の施設改善を推進することになっています。さらに児童遊園、児童公園等の整備を進め、児童の健全育成に努めます。

老人福祉の面では、老齢人口の増加に対応するため、広域的特別養護老人ホームの建設と諸施設の整備充実を図るとともに、老人スポーツの普及、社会活動への積極的な参加などによって、老人が生きがいをもって生活できる地域づくりに努めます。

また、ねたきり老人、心身障害者、母子家庭、低所得者への援護等を強化し、社会の一員として明るい生活が営め、お互いの心が温かくふれあう町を実現します。

### 6 行財政の合理化
#### 行政サービスの向上を

地域社会の急速な進展によって行政運営も複雑、多様化しています。年々増える行政需要に対処するために、行政機構の改善に取り組む一方、限られた財源の中で、効率的な財政運営が一層強力に推進されます。

さらに、住民の欲求を的確にとらえ、意見や要望が十分に反映される住民総参加の、いわば手づくりの明るい町づくりがその目標です。

計画期間内には庁舎の建設も具体化され、支所の廃止など町行政施設の合理的な位置づけについても総合的に検討が加えられます。

**町民体育祭**
**七月二十六日(日)に**

スポーツ、レクリエーションを通じて健康で明るい町づくりを目指す「町民体育祭」が今年は七月二十六日、脇野町小学校グランドで開催されることに決まりました。

昨年は都合で中止されており、二年振りの開催です。

一年に一度の〝スポーツの祭典〟当日は家族そろって出かけられるよう、今からご準備ください。

**国民年金**
**現況届は必ず提出を**

掛金をした国民年金(拠出制)の老齢年金受給者は、毎年、自分の誕生月の末日までに現況届という書類(ハガキ)を提出することになっています。

この現況届を忘れたり、紛失したため提出しないでおくと年金の支給が一時停止されます。現に町でもそういう人たちが何人かありました。

誕生月を過ぎても現況届の用紙が送られてこなかったり、紛失してしまったというような場合には、国民年金係にご相談のうえ必ず手続きをしてください。

**児童手当の**
**「現況届」も**

児童手当の受給者は、毎年六月一日現在の養育の状況を届けるようになっています。この手続きを児童手当の現況届といいます。受給者は認印と保険証を持参のうえ、福祉係または支所で手続きをしてください。

二月から四月までの四か月分の手当は、受給者のそれぞれの金融機関の口座に払い込んでありますので、ご確認ください。

**戦没者の妻等に対する**
**援護資金貸付制度**

六十五歳以上の戦没者の妻、父母等で生活資金を必要としている人を対象に、手持ちの国債を担保として融資する、県の援護資金貸付制度が今年も実施されます。

対象となる国債は「第四回特別給付金国庫債券い号、ろ号、は号、に号、ほ号」です。この債券は、五十六年十月三十一日渡し以降の賦札がすべてそろっていることが条件です。

貸し付けを受けられる額は、い号が十二万円、ろ号が二十一万円、残る各債券が二十四万円です。制度の詳しい内容は福祉係におたずねください。

**職業訓練指導員**
**試験が実施されます**

受験申請書の受け付けは、今月二十日(消印有効)まで。

受験を希望される方は、申請書などが、町産業課にありますので照会ください。

**作業停電の**
**お知らせ**

次のとおり作業停電します。

▽上岩井、脇野町、吉崎、蓮花寺、中永、上条、逆谷、後谷。気比宮の一部。七月十日、午前九時から午後一時まで。



ここでは、「どこをどうする」とか「どのくらいの規模で……」といった具体的な施策はあまり示されておりません。それらは、今後明らかにされる実施計画のなかに明記されることになります。

いずれにしても、総合計画がひとり歩きできるわけがなく、計画を推進し、夢を実現させてゆくのは私たちひとり一人の力です。〝町の未来はみんなの手で〟ここに集約されます。

計画ではこれらに対応し、引き続き重点施策として取り上げていくこととし、市街化誘導を果す道路網計画の見直しを早急に進めることとしています。

このほか、バス路線の充実、治山治水対策にも意を配し、雪国の宿命とあきらめがちだった雪に対しても、官民の英知を結集してこれを克服する克雪対策に力が入れられます。

### 2 生活環境の整備
#### 都市的機能の拡充

人口増加の目標を達成するには、約三百戸程度の新たな住宅用地を必要とします。この確保、開発推進が大きな目標となります。

しかも、これからの住宅環境を考えるとき、快適、利便性はもちろんついては、今後に予想される余暇時間の増大や学習意欲の高まりに対応し、さらに充実した内容で展開を行い、町づくりの原動力とします。

このための施設として、中央公民館、郷土資料館、運動広場、町体育館の増築等が計画されます。

### 4 産業の振興
#### 調和ある産業の発展を

農業は、今後とも町の基幹産業として位置づけられ、食糧供給基地としての役割りを担います。

このため、県営ほ場整備事業をはじめとする農業基盤の整備、農業を支える担い手の育成、農業生産の振興、さらには集落の生活環境の整備事業等、魅力ある農村地域社会の建設が推進されます。

## 町内の古文書に、吉河荘(吉川庄)樽井郷の名称がよくみられる。

### 吉河荘

田邊義壽

町内の古文書に、吉河荘(吉川庄)樽井郷の名称がよくみられる。これはいうまでもなく、脇野町、吉崎を中心とした付近の地名である。

吉河の名がどこからでたのか判明しないが、黒川に関係があるものと考えられる。

「越後国式外神社考」には、奈良時代には三島町をふくめた地域に十二の集落があって、その一つに足井の名があるし、現に樽井川があるから、樽井郷はやはりこの川に関係した名称であるまいか。

吉河荘は、三島町と与板町にまたがっているが、大化新政の班田制による口分田とはちがって、開墾による私有地である。

この吉河荘は平安時代の後期には、高松女院(鳥羽天皇の子、妹子内親王)の所有地であった。永満元年(一一六五)に女院は吉河荘を高野山の大伝法院に寄進されている。この時の荘司は大武某と記されている。(根来要書 平安遺文)

応永十四年(一四〇七)には長講堂領となって、年貢は綿五千二百十六両(五十二貫百六十匁)糟(ほし米)十五石と長講堂文書に見える。

武家が政治を行うようになると、荘園には地頭がおかれ、その支配権は次第に地頭に移っていった。逆谷寛益寺の二王さまの吽方の躰内には、吉河荘の地頭は梶原周防守であると記してある。

蓮花寺の法華寺、逆谷の寛益寺の開創、気比神社の建立はみな奈良時代の末期であるから、廉平、寛治の越後絵、古文書などと総合的に考察すれば、三島町の古代の発展状況がかなりはっきりしているのではあるまいか。